



地域の行事や珍しい出来事など
町のさまざまな話題をお伝えします！
皆さんの身近な情報もお寄せください。
役場総務政策課庶務行政室 ☎54・3111

※日付は取材日です。

11.30_{mon}

道の駅よしおか温泉

物産館の名称は「かざぐるま」

道の駅よしおか温泉出荷組合(山畑祐男組合長)では、3月末オープン予定の道の駅よしおか温泉の物産館の名称を募集し、入賞者の表彰式が行われました。

名称は須田紀子さん(大久保)が応募した「かざぐるま」に決定。須田さんは、「50くらいは考えた。選ばれてびっくりした。町がますます発展して欲しい。」と話していました。

山畑組合長は、「イメージがわかりやすいネーミング。かざぐるまをモチーフに、ロゴマークの作成なども考えていきたい。」と話していました。

また、優秀賞には「吉岡うまい物館」奥泉忠さん(下野田)、「湯彩館」長塩三枝子さん(漆原)が選ばれました。



11.14_{sat}

町で1番はどのチーム？

吉岡郷土かるた大会

吉岡郷土かるた大会が文化センターで開催されました。

新型インフルエンザが猛威をふるう中、マスク姿の子どもたちが目立ちましたが、町内の小中学校から15チームが参加し、ピンと張りつめた空気の中、熱戦が繰り広げられました。

最後はMIRACLEHAPPYズがトーナメントを勝ち抜き、見事優勝に輝きました。



11.9^{mon}

火災予防運動

1日消防長

火災が発生しやすくなる冬を前に、火災予防の意識を高め、火災の発生防止および尊い命や財産を守ることを目的に、11月9日から15日までの1週間、火災予防運動が実施されました。この一環として、町交通安全会婦人部長・永田佐智恵さんが「1日消防長」として、消防本部での職員の点検、広域圏内の救急・消防などについて説明を受け、町文化センターを会場とした実戦さながらの消防訓練を視察しました。



11.17^{tue}

女性防火クラブ

役員視察研修

吉岡町女性防火クラブ(福田洋子会長)役員15人は、さいたま市防災センターで視察研修を行いました。

各委員が、防災センターで地震体験、消火シュミレーションなどを通し、火災や災害の恐ろしさ、そして日ごろの備えが重要であることを学びました。

福田会長は「毎日の戸締り、火の元の確認のみならず、地域における見回り活動を通しての地域住民同士のコミュニケーションの向上が、防災を含めた地域社会の安心・安全につながる。」と話していました。

11.27^{fri}

町をキレイにするぞ！

駒寄小緑の少年団

駒寄小学校では、毎年5・6年生が「緑の少年団」を結成し、私たちが生きていくうえで大切な緑や環境について理解するための活動を行っています。

この日は、普段通っている通学路などを中心に、学校周辺の清掃とごみ拾いをしました。

1時間ほどの作業でしたが、児童たちが拾ったごみをまとめると、大きなごみ袋でたくさんのごみが集められました。普段住んでいる地域に落ちていたごみの量に、子どもたちは驚きを隠せない様子でした。

